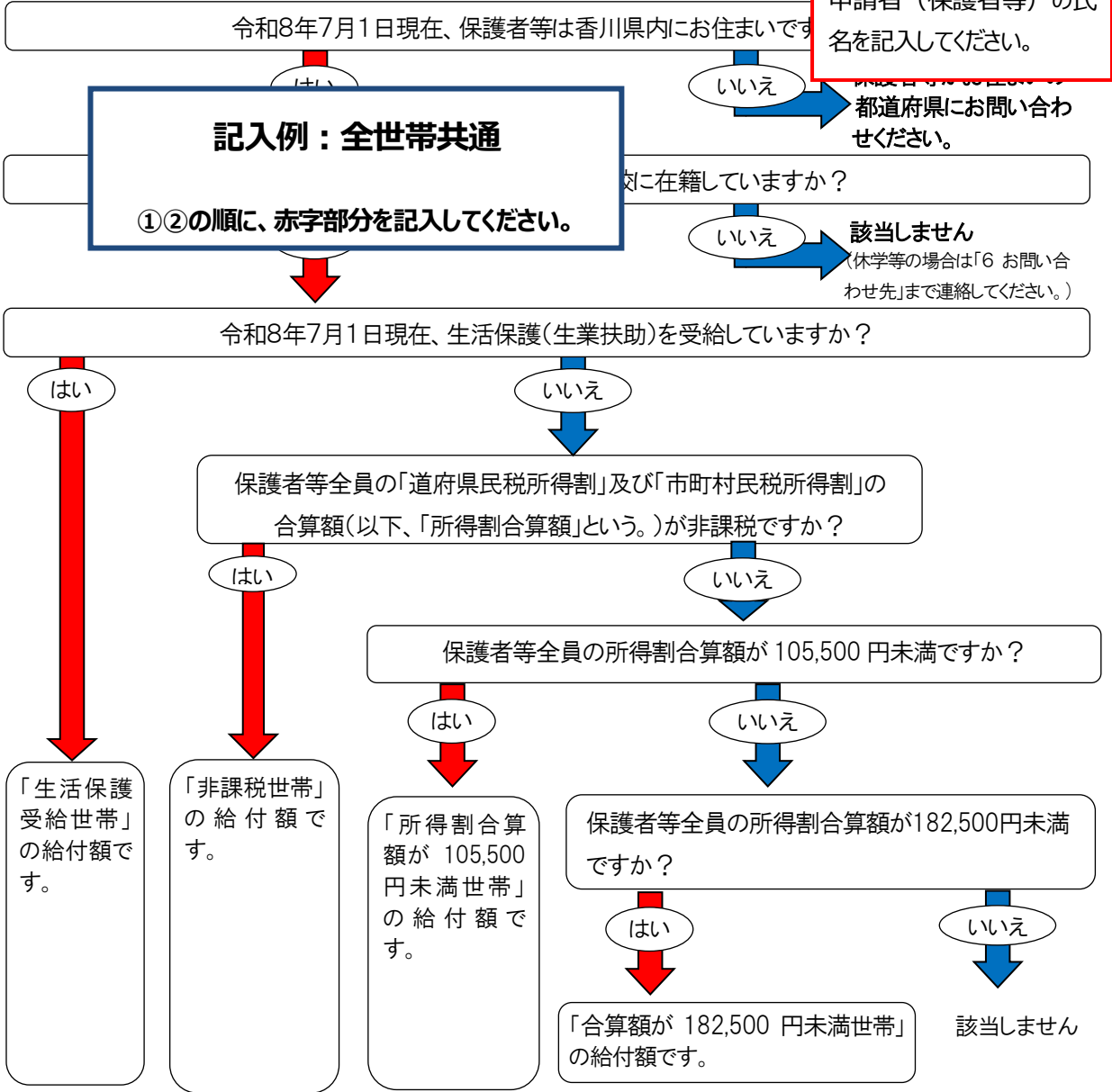


申請者（保護者等）氏名【 高 松 太 郎 】

香川県奨学のための給付金対象及び給付額確認シート【高校生等】



必要事項を記入し、給付額の該当欄に○をしてください。	(高校生等) 科 年 組 番 氏名 高 松 一 郎							
	全日制・定時制				通信制			
	国公立		私立		国公立		私立	
生活保護受給世帯		32,300円		52,600円		32,300円		52,600円
非課税世帯		143,700円		152,000円		50,500円	○	52,100円
所得割合算額が105,500円未満世帯		47,900円		50,670円		16,830円		17,370円
所得割合算額が182,500円未満世帯		35,930円		38,000円		12,630円		13,030円

※就学支援金新制度の対象外となる外国籍又は、
生活保護世帯・住民税非課税世帯への支援 高校生等徒氏名を記入し、
該当する金額の左側の空欄に○をしてください。

記入例

令和 年 月 日

提出日（7月1日以降）を記入してください。

香川県知事 殿

香川県奨学のための給付金受給申請書

4点をご確認の上、□にチェックをしてください。

【0. はじめに】

次の4点をご確認の上、□にチェック（✓）を付けてください。

- ☒ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- ☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、香川県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☒ 私は香川県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☒ この申請の対象となる高校生等は、児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

（記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」

申請者について記入してください。

※支給決定された場合の振込先は申請者名義の口座になります。

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

ふりがな	た か ま つ	た ろ う	生 年 月 日
申請者氏名	姓 高 松	名 太 郎	☒ S 53年 1月 ◇ 日生
申請者住所	〒 7 6 0 - 0 0 1 7 高松市番町四丁目1-10	〇〇アパート101号	高校生等との続柄 ☒ 父 ☐ 母 ☐ その他
連絡先（携帯）	0 9 0 - 〇〇〇〇 - ☆☆☆☆	（自宅）	0 8 7 - ☆☆☆ - 〇〇〇〇

※申請書の記入漏れや添付書類の不備などにより連絡がとれない場合がありますので、日中連絡のとれる連絡先を記入してください。

連絡先は、日中連絡のとれる連絡先を記入してください。

【1】記入が必要となる様式について

（次の①～④のいずれかの□にレ印を付けて、申請に必要な様式に記入してください。様式1-1-3はすべての申請で記入が必要な様式です。別紙は記入上の注意です。）

①	☒	申請者の在住する都道府県と高校生等が通う学校の所在する都道府県が同じです。 ⇒ 様式1-1-2【1】・【2】、様式1-1-3 を記入してください。 【高等学校等就学支援金等（※）の支給決定通知の写しを添付】
②	☐	申請者の在住する都道府県と高校生等が通う学校の所在する都道府県が異なります。 ⇒ 様式1-1-2【1】・【3】・【4】、様式1-1-3 を記入してください。 【国籍・在留資格等が確認できる書類を添付】
③	☐	きょうだいで、通う学校の所在する都道府県が異なります。 ⇒ ①に該当する高校生等：様式1-1-2【1】・【2】、様式1-1-3 を記入してください。 ⇒ ②に該当する高校生等：様式1-1-2【1】・【3】・【4】、様式1-1-3 を記入してください。【①と②の書類をそれぞれ添付】
④	☐	いずれを選択してよいかわかりません。 ⇒ 様式1-1-2【1】・【3】・【4】、様式1-1-3 を記入してください。 【国籍・在留資格等が確認できる書類を添付】

※高等学校
ア 高等
ウ 高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）□

2枚目も忘れず記入してください。

【1】対象となる高校生等について

ふりがな		た か ま つ		い ち ろ う		生年月日	
高校生等の氏名		姓	高 松		名	一 郎	
						☐ S ☒ H 21年 8月 ◇日生	
在学する学校	学校の名称						
	英明高等学校						
	国公立の区分	☐ 国立 ☐ 公立 ☒ 私立	学校の種類・課程	☒ 高等学校 ☐ 専修学校 ☐ 中等教育学校	☐ 高等専門学校 ☐ 各種学校 ☐ 特定教育施設	☐ 全日制 ☒ 通信制 ☐ 昼間学科	☐ 定時制 ☐ 専攻科 ☐ 夜間学科
学科・学年等		科	年	組	入学年月日	☐ H ☒ R 7年 4月 ◇日	7/1現在の在学状況
						在学 休学	
過去の高等学校等における在学期間		学校名		H・R 年 月 日 ～H・R 年 月 日		学校の種類・課程・学科	
※専攻科生は他の専攻科における在学期間		立		入学年月日（通信制）		令和8年度入学：R8年4月7日 令和7年度入学：R7年4月8日 ※転入・転籍した場合は、転入・転籍日を記入してください。	
		過去の在学暦がある場合は、記入してください。 ※他校から転入してきた方、英明高等学校全日制から通信制へ転籍した方は記入してください。					

【2】高等学校等就学支援金等の支給決定通知の添付について

（高校生等の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次に該当する場合は、□にレ印を付けてください。）

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。

☒ 高等学校等就学支援金等の支給決定通知書を添付します。

※高等学校等就学支援金等に含まれる事業

ア 高等学校等就学支援金、イ 高等学校等修学支援事業費等

ウ 高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）

（高校生等・新修学支援）、□

※「就学支援金等の支給決定通知書」については、準備が出来次第、学校から香川県に提出します。

【3】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について

（次のいずれかの該当する□にレ印を付けてください。）

（1）高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。

① ☐ 日本国

② ☐ 日本国以外

（上記（1）で②「日本国以外」を選択した場合、必要事項を記入してください。）

（2）高校生等本人の国籍

③ ☐ 特別永住者

④ ☐ 永住者

⑤ ☐ 日本人の配偶者等

⑥ ☐ 永住者の配偶者等

⑦ ☐ 定住者

⑧ ☐ 家族滞在

記入不要

⑨ ☐ 上記以外の在留資格（留学等）	日本国の中学校の卒業の有無等	中学校名		
		所在地		
	日本国で就労する意思の有無	☐ はい（あり） ☐ いいえ（なし）		
	在留期間（満了日）	(西歴) 年 月 日		

【4】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等の確認書類について

(生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次の①～③のいずれかの□にレ印をつけてください。)

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します	
①	☐ 「住民票の写し(市町村長が発行し、住所等が記載されているもの)」を提出する。 ※国籍が「日本国」以外の場合は、提出しない。
②	☐ 「特別永住者証明書の写し」を提出する。
③	☐ 「在留カードの写し(コピー)」を提出する。
(在留資格が「家族滞在」であって、かつ、在留期間が「1年以上」である場合は、以下の④～⑤のいずれかの□にレ印をつけてください。)	
・ 3(2)⑧で「日本国の小学校の卒業証書(同等の文書)」を提出する。	
・ 3(2)⑧で「日本国で就労する意思がある」にレ印を付けた	
④	☐ 「日本国の小学校の卒業証書(同等の文書)」を提出する。
⑤	☐ 「日本国の中学校の卒業証書(同等の文書)」を提出する。

記入不要

3枚目も忘れず記入してください。

【1. 保護者等について】 7月1日時点、保護者等が一人の場合は、一つ目の□にチェックしてください。

(1) いずれか一方の□に 7月1日時点、保護者等が二人の場合は、例を参考に記入してください。

- ☐ 7/1 現在、高校生等の保護者等が一人である。(→下部【2. 収入状況の確認書類について】に進んでください。)
- ☒ 7/1 現在、高校生等の保護者等は、申請者を含め2名いる。(→(2)に進んでください。)

(2) 保護者等2人目の氏名、続柄、住所等を記入してください。

氏名(保護者等2人目)	生徒との続柄	住 所	生年月日
高 松 花 子	☒ 父 ☒ 母 ☐ その他 ()	☒ 申請者と同じため、記入を省略します。	☒ S 54年 8月 ◇日 ☐ H

※保護者等は、原則親権者(父母)。親権者がいない場合は、未成年後見人、主たる生計維持者、生徒本人の順。

【2. 収入等状況の確認書類について】

保護者等の収入の状況を確認するために必要な書類を添付する書類の□にチェック(✓)してください。

それぞれの保護者等について、提出する書類の□にチェックしてください。

※確認書類は、原本を提出してください。(コピー不可)

	道府県民税所得割及び市町村民税所得割の確認書類(添付する書類の□にチェック(✓)してください)			
申請者(保護者等1人目)	☐ 生活保護受給証明書	☒ 所得課税証明書・課税証明書	☐ 納税通知書	☐ 特別徴収税額決定通知書
申請者(保護者等2人目)	☐ 生活保護受給証明書	☒ 所得課税証明書・課税証明書	☐ 納税通知書	☐ 特別徴収税額決定通知書

※ 次に該当する場合は、□にチェック(✓)してください。

- ☐ 所得確認の対象者が高校生等本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)ですが、未成年で市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていないため、課税証明書等の提出は致しません。

【3. 誓約事項】

あてはまる方の□にチェックして、署名をしてください。

専攻科生の方は、記載不要です

いずれか一方の□にチェック(✓)し「申請者氏名」欄に署名してください。

私の世帯は、基準日(令和8年7月1日)現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生活保護(生業扶助)を

- ☐ 受給しています
- ☒ 受給していません

申請者氏名 高 松 太 郎

【4. 給付金振込口座情報について】

香川県奨学のための給付金支給要綱第7条次のとおり届け出ます。

口座情報を誤りがないように記入してください。

口座について、

振込金融機関名	高 松			銀行・信用金庫・ 信用組合・労働金庫・ 商工中金・農協・ 信用農協連・漁協			番町四丁目		支店 営業部 出張所
預金種別	普 通 預 金								
口座番号	0	1	2	3	4	5	6		
口座名義 (カタカナ)	タカマツ タロウ								

- 備考1 振込口座は、申請者(1-1に記入した保護者等)本人名義の
- 2 預金通帳の届出内容を記した部分の写しを添付してください。

申請者名義の口座(普通預金)を一つ指定してください。

(よくある間違い)

- ×申請者は父、口座名義は母・・・支払処理ができません。
- ×申請者は保護者、口座名義は生徒・・・支払処理ができません。

記入は以上です。次の書類を添付して提出してください。

- ☐ 給付額確認シート(右上に申請者氏名を記入してください。)
- ☐ 香川県奨学のための給付金振込口座 通帳写し貼付書(第2号様式)
- ☐ 振込先口座の通帳のコピー(振込金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義が印字されたページ)
- ☐ 基準日に生活保護(生業扶助)を受給していることがわかる7月1日以降の生活保護受給証明書
または、保護者等全員(控除対象配偶者を含む。)の令和8年度課税証明書等(課税証明書・特別徴収税額決定通知書・納税通知書など) ※原本(コピー不可)

記入上の注意

- 1 第1号の1の1様式【0. はじめに】の申請者欄は、次によって記入してください。
申請者の住所は、住民票の住所（必ず香川県内）、電話番号は日中連絡のとれる電話番号を記入してください。
- 2 第1号の1の2様式【1】対象となる高校生等について欄は、次によって記入してください。
 - ① 「学校の名称」欄は、正式名称を記入してください。
 - ② 「国公立の区分」欄は、該当する区分の□にチェック（✓）してください。
 - ③ 「学校の種類・課程」欄は、該当する学校の種類、課程の区分の□にチェック（✓）してください。
 - ④ 「学科・学年等」欄は、在籍する学科の名称と学年及び組を記入してください。
 - ⑤ 「入学年月日」欄は、在学する学校に入学した年月日を記入してください。
 - ⑥ 「7/1現在の在学状況」欄は、「在学」又は「休学」のうち該当する方を○で囲んでください。
 - ⑦ 過去に在学した学校がある場合は、「過去の高等学校等における在学期間」欄について、最近のものから順に記入してください。
- 3 第1号の1の3様式【1. 保護者等について】欄は、次によって記入してください。
 - ① （1）については、該当する□にチェック（✓）してください。
 - ② （2）については、高校生等の保護者等のうち申請者以外の者について、各欄に必要事項を記入してください。その際、申請者と住所が同一の場合には、「住所」欄の「□申請者と同じため、記入を省略します。」の□にチェック（✓）し、住所の記入を省略してください。

※共同親権であるため親権者は2名だが、親権者の一方に就学に要する経費の負担を求めることが困難と思われる場合は、ご相談ください。
- 4 【2. 収入等状況の確認書類について】欄は、次によって記入してください。
保護者等の収入の状況を確認するために必要な書類として、提出する書類の□にチェック（✓）し、チェックした書類を提出してください。
- 5 （高校本科生等の方は、）【3. 誓約事項について】欄は、次によって記入してください。
記載内容を確認のうえ、生活保護（生業扶助）の受給状況について該当する□にチェック（✓）し、「申請者氏名」欄に、申請者が世帯を代表して署名してください。
- 6 （専攻科の方は、）次によって書類を提出してください。
年収 380～600 万円相当の多子世帯に該当する場合は当該生計維持者に係る扶養親族申告書を課税証明書等とともに添付してください。

留意事項

- 1 過去に国公立を問わず高等学校等を卒業し又は修了したことがある者（高校本科生等で修業年限が3年未満の者を除く）は、奨学のための給付金の受給資格はありません。
- 2 2校以上の学校に在学している場合は、いずれか1校を選んで申請してください。
- 3 国籍が「日本国以外」の生徒であって、申請時点で在留期間が経過していても、在留期間の延長申請を既に行っている場合（出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）第20条第6項の規定による「特例期間」に当たる場合）には、申請は可能ですが、在留期間の延長が認められたことを証明する書類の提出が必要です。
なお、特別永住者又は永住者は、提出書類に在留期間が記載されている必要はありません。
- 4 申請書に虚偽の記載を行うことにより、本来受け取ることができない給付金の支給を受けた場合は、支給決定を取り消され、その金額を直ちに返還することとなります。
- 5 不正に奨学のための給付金を受給した場合は、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律の規定に基づき、刑罰が科されることがあります。

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

第2号様式

香川県奨学のための給付金 振込口座 通帳写し貼付書

口座名義 (カタカナ)	タカマツ タロウ
----------------	-----------------

【通帳の写し貼付欄】

第1号の1の3様式に記入した口座名義を誤りがないように記入してください。

振込金融機関名、支店名、預金種別、口座番号及び口座名義の確認できる通帳のページのコピーを貼り付けてください。

第1号の1の3様式に記入した口座の通帳のコピー

(振込金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義が印字されたページ)を貼付してください。

※通帳がない場合は、通帳アプリの口座情報が分かる画面を印刷して貼付してください。

申請者本人名義の
通帳の写し
(※振込金融機関名、支店名、預金種別、
口座番号及び口座名義の確認できるページ)
貼付欄